

社協の窓

「この広報は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています」

213号

2023年8月

事務局 ☎044-0003

倶知安町北3条東4丁目

保健福祉会館内 ☎22-4150

印刷 (有)旭太陽堂印刷



撮影者：中村益雄氏

目次

- P 2…ふれあい広場くっちゃん福祉まつりについて / 役員改選を行いました
- P 3…転倒予防教室『キープフィット』始めました / 『チョコットの会』を始めました
- P 4…『四季彩サロン』（春）を開催しました / 『いただきますの会』を開催しました
- P 5…令和4年度社会福祉法人倶知安町社会福祉協議会事業報告
- P 7…令和4年度社会福祉法人倶知安町社会福祉協議会決算書
- P 8…ポッチャ始めました【倶知安町身体障害者福祉協会】
倶知安町手話奉仕員養成講座（基礎課程Ⅱ）開講しています
- P 9…倶知安町社会福祉協議会会員募集について
- P 10…2023年度寄付金付きピンバッジのご案内【倶知安町共同募金委員会】

ふれあい広場くっちゃん福祉まつりについて

毎年8月に開催しておりました「ふれあい広場くっちゃん福祉まつり」は、その準備期間の確保や働き方改革の推進、各団体のスケジュール調整が困難を極め、大変残念ではありますが、この度事業を終了することと致しました。

長らく福祉まつりに関わってくださったボランティアの方々、協力団体の方々、毎年来場されるのを楽しみにされていた方々に感謝申し上げますとともに、今後とも本会の事業推進につきましてご支援ご協力をお願い申し上げます。

役員改選を行いました

任期の満了に伴う役員改選により、6月1日に開催された令和5年度第1回定時評議員会に於いて理事及び監事が選任され、その後同日開催された令和5年度第2回理事会に於いて会長及び副会長が選定されました。

任期：令和5年6月1日から2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

※この度の役員改選で新たに就任された役員につきましては、氏名を太字としています。

役職	氏名	選出区分
会長	加藤直己	学識経験者
副会長	佐藤裕	倶知安町町内会連合会
副会長	本間英夫	倶知安商工会議所
理事	大河原哲朗	倶知安町町内会連合会
理事	廣瀬文夫	倶知安町コミュニティ運動推進協議会
理事	細川俊夫	倶知安町コミュニティ運動推進協議会
理事	得地勝善	給食ボランティアの会
理事	小林正樹	倶知安ライオンズクラブ
理事	安達進	倶知安町民生委員児童委員協議会
理事	成田久子	倶知安町民生委員児童委員協議会
理事	瀬尾あけみ	倶知安町身体障害者福祉協会
理事	山田英男	倶知安町老人クラブ連合会
理事	藤田榮二	社会福祉法人倶知安福祉会
理事	平野雄二	倶知安町社会教育委員会
理事	宮永忠子	学識経験者

監事	池田日出夫	学識経験者
監事	山崎隆史	倶知安町町内会連合会
監事	今紺谷洋子	倶知安町共同募金委員会

(敬称略)

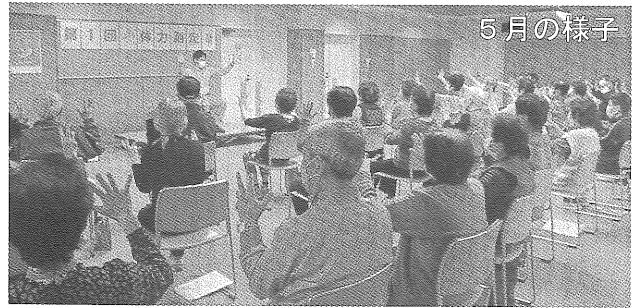
転倒予防教室『キープフィット』 始まりました

筋力や運動機能の維持向上、フレイル予防や認知症の予防に繋げて健康を保つ事を目的に外部から講師（理学療法士）をお招きし、今年度の新規事業として4月から毎月1回の合計12回の予定で転倒予防教室『キープフィット』を開催しています。4月は44名、5月は43名、6月は39名と多数のご参加をいただき、転倒予防体操や体力測定、頭を使いながら動く脳トレを行い、どの参加者も真剣な様子で取り組まれております。

なお、新規申込並びに見学希望につきましては、受付を終了しておりますので、ご了承ください。



4月の様子



5月の様子



6月の様子

『チョコっとの会』を始めました

サロン参加者や一般高齢者を対象に「気軽に」「無理なく」「チョコっと」集まり、無理のない体操や脳トレのゲーム等を行い、少しでも身体を動かす習慣や遊びながら脳を活性化させる等フレイル予防・回復を目指す事を目的に今年度新規事業の『チョコっとの会』を、5月24日、6月21日に開催致しました。

初回の5月24日は26名のご参加をいただき、みんなの体操、本会医療ワーカーによる手指運動、風船バレーを行いました。また、2回目の6月21日は30名のご参加をいただき、町包括支援センター高齢者支援係長の尾崎氏による認知症サポーター養成講座を町包括支援センター職員の寸劇を交えながら行っていただきました。

今後、年度内に4回の開催を予定しておりますので、ご案内の際にはお気軽にお申込み下さい。



5月の様子



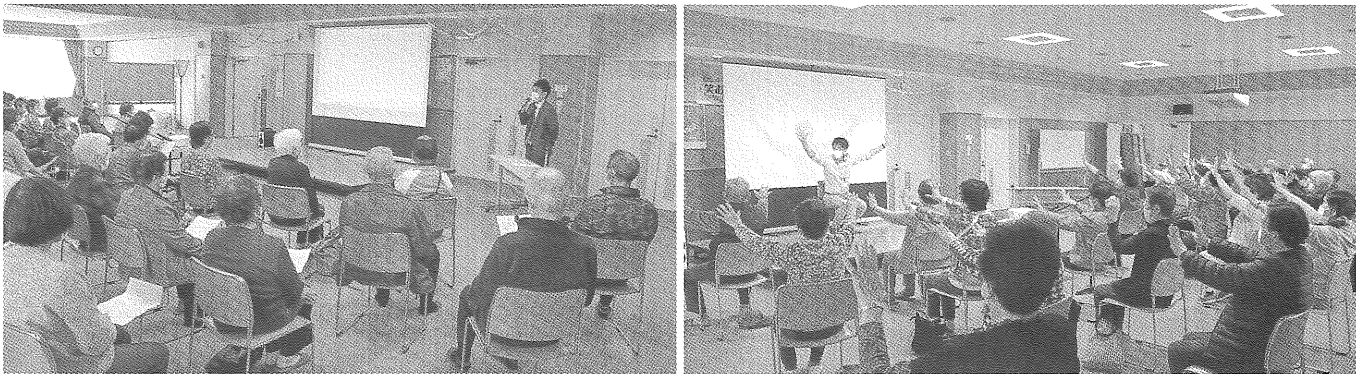
6月の様子

『四季彩サロン』（春）を開催しました

各地区で開設しているふれあいサロンでの実践方法等を学んでいただく事を目的にふれあいサロン利用者を対象に昨年度まで開催しておりました『全町ふれあいサロン』の名称を新たに『四季彩サロン』とし、4月27日に『四季彩サロン』（春）として開催し、32名のご参加をいただきました。

初回は、町住民環境課住民係長の浅利氏をお招きし、マイナンバーカードの使い方についての説明を行った後、座ったままの状態でもできる上半身の体操やレクリエーションとして旗揚げゲームと玉入れを行い、楽しい雰囲気の中でのレクリエーションになりました。

今後は、夏、秋、冬と四季に合わせて開催致しますので、ご案内の際には皆さまのご参加を心からお待ちしております。



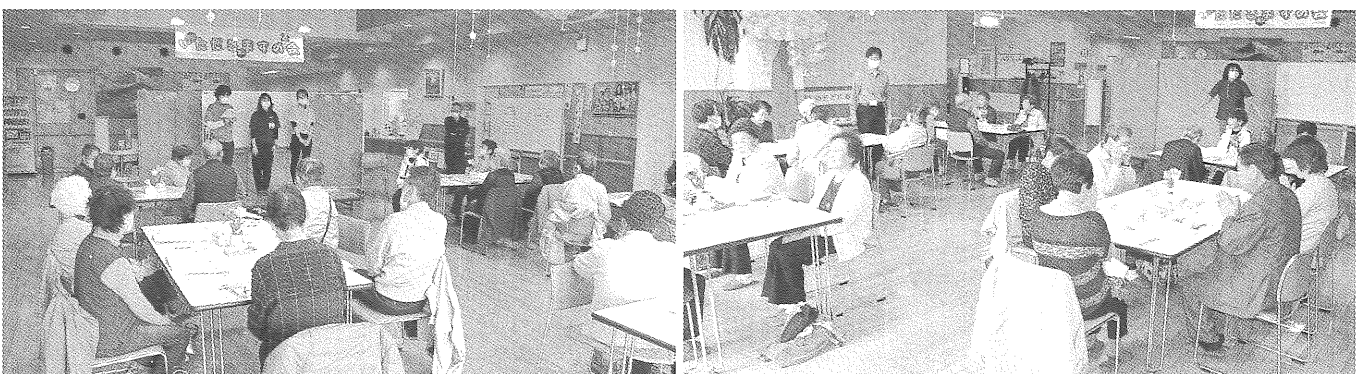
『いただきますの会』を開催しました

集まった方と一緒に食事をする事による孤独感や閉じこもりの解消、食事ができる喜びを感じていただく事、健康維持ややりがい、生きがいを見い出して健康寿命を延ばす事を目的に介護保険サービスを利用されていない70歳以上の独居並びに高齢者夫婦世帯を対象に今年度1回目の『いただきますの会』を5月11日に開催し、26名のご参加をいただきました。

今年度の1回目は、町福祉医療課保健指導係長の押尾氏、小椋看護師、小屋畑栄養士をお招きし、フレイル予防や食事の内容についての講話や口腔体操を行いました。

また、食事については、ナポリタンスパゲッティ、プリン、コールスローを提供し、残される方も殆どおらず、大変好評でした。

今年度は6回の開催を予定しておりますので、ご案内があった際には是非ともご参加いただきますようお願い致します。



令和4年度 社会福祉法人俱知安町社会福祉協議会 事業報告

《 福祉推進振興事業 》

■俱知安町社会福祉協議会広報誌「社協の窓」の発行

令和4年度は、5月、8月、10月、1月と4回発行し、社会福祉協議会の行う各種事業、取り組みについて地域住民の理解促進を得られるよう努めた他、関係団体や地域住民の活動について掲載し、地域住民の福祉活動への喚起啓発に取り組みました。

■対象を限定しないあらゆる相談への対応（総合相談）

日常生活の様々な場面において生じる不安、心配、悩みごと等の相談を職員が随時受け付け、相談者が抱える問題の整理、助言やその内容に応じた関係機関の相談窓口や制度等の説明、福祉サービス等の紹介等、相談者の自己決定権を尊重し、関係機関との連携により問題解決へ導くよう努めました。

（令和4年度 相談受付数 22件）

■歳末物資配分並びに歳末見舞金の給付

低所得者世帯（生活困窮世帯）が寒さの厳しい年の瀬を迎え、またコロナ禍における生活苦の中、少しでも明るいお正月を迎える事ができるよう、町民の皆様からの寄贈を受けた委託物品を配分しました。また、各地区の民生委員と連携して一般困窮世帯（9世帯）と長期入院療養者（14名）に対して歳末見舞金を給付しました。

■手話奉仕員養成講座・基礎課程Ⅰ（町委託事業）

手話語彙及び手話表現技術を習得した者を養成する事により、意思疎通を図る事に支障がある障がい者の円滑な日常生活及び積極的な社会参加を助長することを目的として、俱知安町から委託を受け、実施しました。（受講者数9名【うち修了証発行者6名】）

■日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

高齢や障がい（知的障がい、精神障がい）により日常生活の判断能力に不安を感じている方に対し、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理、年金証書等の大切な書類の預かり等の支援を行いました。（利用契約者数4名）

《 住民組織活動事業 》

■福祉のまちづくりの推進

（1）地域福祉活動推進等の普及事業として、コミュニティ実践地域の促進を図る為、地域福祉活動推進地区として指定し、活動費を交付しました。（10地域コミュニティ協議会）

（2）地域福祉活動推進等の普及事業として、住民参加を主体とする各種福祉活動の企画、実践とその円滑な運営の支援となるよう地域福祉活動推進普及助成金を交付しました。（45町内会・自治会・連合会）

■俱知安町社会福祉大会の実施

地域住民が主体的に活動する「新たな支え合い」の仕組みづくりを課題として、「ともに支え合う、安心、安全な福祉のまちづくり」を当事者である住民一人ひとりが作り上げていく事を目的として、10月1日に俱知安町文化福祉センター大ホールにて式典（顕彰事業）並びに映画上映会を行いました。

■ボランティアセンター事業

（1）ボランティア団体の活動活性化を図ると共に、各ボランティア団体が自発的に活動を行う事ができる環境づくりと育成に努めました。（14団体登録）

（2）ボランティア協力校を指定し、支援を行いました。（小学校3校、中学校、高校1校）

■ふれあいサロン事業

地域に住む人々が気軽に集まり、仲間づくりの輪を広げる事や介護予防の拠点として地域の絆づくりを進める事ができ、町内会や地域コミュニティ等の住民により組織されたグループや団体により開設がなされ、町内会等住民組織の活性化と地域福祉活動の増進が図られるよう取り組みました。

（令和4年度開設 7サロン）

■全町ふれあいサロンの開催

関係機関との連携を図りながらフレイル予防への取り組み、地域を拠点とした住民同士による楽しい仲間づくり活動の推進、各地区で開設しているふれあいサロンでの実践方法等を学んでいただく事を目的に各地区のふれあいサロン利用者を対象に3回開催しました。

■いただきますの会

集まった方と一緒に食事をする事による孤独感や閉じこもりの解消や喜びを感じていただく事、やりがいや生きがいを見い出して健康寿命を延ばす事を目的に介護保険サービス等を利用されていない独居で生活されている65歳以上の方を対象に2回開催しました。

■社会福祉協議会保有物品の有効利用

社会福祉協議会で保有している物品を貸し出し、学校やボランティア団体等の活動での活用により地域組織活動を支援しました。

《 在宅福祉事業 》

■給食サービス事業

障がいのある方や高齢者の一人暮らし及び夫婦世帯を対象として、火曜日と金曜日の週2回、お弁当を配食し、孤立間の解消と健康保持、安否確認を給食サービスボランティア28名の協力により実施しました。

■福祉有償運送事業（移送サービス事業）

公共交通機関を利用する事が困難な障がい者、要介護高齢者等で他に移送手段を持たない場合における通院等の外出の利便を図る為、福祉有償運送の登録により移送支援体制をつくり、在宅で生活を維持できる地域づくりの推進に努めました。

■福祉機器の貸与事業

要介護者とその家族の在宅生活を支える為、在宅介護用品の無料貸出を行いました。

＜ 心配ごと相談事業 ＞

■心配ごと相談所の開設

毎週木曜日（祝祭日を除く）の午後に民生委員児童委員協議会から選任された常任相談員8名により開設しました。また、各地区民生委員の方には地域住民の日常的な相談先として、様々な相談に応じて頂きました。

＜ 生活福祉資金貸付事業（道社協委任事務） ＞

■生活福祉資金貸付制度

特例貸付（コロナ緊急小口資金/総合支援資金）

コロナ禍における年度当初からの新型コロナウイルス感染症の影響で多くの休業事業者等の収入減少があり、緊急的な生計維持のため、特例措置による緊急小口資金や総合支援資金の窓口を設けました。（貸付件数 6件）※特例貸付は令和4年9月で終了

＜ 愛情金庫貸付事業 ＞

低所得者世帯で日常生活は維持しているものの、不時の出費により生計の維持が困難な状況となった方に対し、衣食住その他生活の為に必要な応急資金の貸付並びに貸付世帯へ生活安定の為の相談、助言及び償還指導を担当地区民生委員と協働で行いました。（令和4年度相談受付件数 21件 561,000円）

＜ 慶弔事業 ＞

■出生祝の贈呈

子どもの誕生を祝い、出生届の際に町を通じて町内商店からの預託商品券を贈呈しました。

■弔意

不幸にも亡くなられた故人並びに遺族へ町内葬儀社を通じて灯籠を供え、蠟燭並びに弔電を供し、弔意を表させて頂きました。（87通の弔電、弔意）

＜ 共同募金運動 ＞

社会福祉法人北海道共同募金会、倶知安町共同募金委員会と共に10月1日から翌年3月31日まで赤い羽根共同募金運動、12月1日から31日まで歳末たすけあい運動に参画し、民間の社会福祉活動の活動支援する共同募金運動に取り組みました。

＜ 倶知安町老人デイサービスセンター事業報告 ＞

■通所型介護予防事業

要支援、予防事業対象及び要介護状態に陥る可能性の高い特定高齢者に対し、介護の必要な状態にならないよう、各利用者間との交流を持つ機会を設け、これらを深める事で、社会的孤独感の解消を図る為に介護予防サービスを提供しました。

■指定通所介護及び第1号通所事業（通所介護相当サービス）

要支援、予防事業対象及び要介護の認定を受け、通所介護を利用する方に対し、心身の機能の維持増進を図り、家庭において自立した生活を送られるようサービスを提供しました。

■転倒予防教室の実施

一般介護予防「転倒予防教室」という形で職員が講師となり、自立の利用者を対象に開催いたしました。

■運動器機能向上訓練の実施

要支援及び事業対象者の利用者を対象に実施し、下肢筋力向上により車椅子を使用される方が杖を使用なく歩行可能になられた方もおりました。（実施対象者 13名）

＜ 倶知安町社会福祉協議会ヘルパーステーション事業報告 ＞

■軽度生活支援事業（町委託事業）

介護保険サービスを利用されない方が軽度な支援を要する高齢者を対象に家事や外出等のお手伝いや健康状態の把握、生活相談等のサービス提供により安否確認、孤立感の解消を図り介護予防に努め、利用者の自立と安定した生活の継続の為、実施しました。

■高齢者等訪問サービス事業（町委託事業）

概ね65歳以上で介護保険のサービスを利用されない高齢者、障がい者の世帯を対象に、健康やその他生活面での相談、助言等を定期的に訪問して行い、健康や生活における相談助言を図りました。

■指定居宅サービス訪問介護、介護予防及び日常生活支援総合事業（介護保険法）

介護保険制度による要介護認定を受けた方を対象に意思や人格を尊重し、利用者が居宅において自立した日常生活を営めるよう、家事援助、身体介護サービス、介護予防及び日常生活支援総合事業により生活全般にわたる援助を行うとともに、介護予防により自立を促進するよう努めました。

■指定障がい福祉サービス事業（障がい者総合支援法）

障がい者総合支援法による身体障がい者に対し、人権を擁護し居宅において自立した日常と社会生活を営む事ができるよう意思、人格を尊重し、状況と置かれている環境に応じた家事や身体介護のサービスの提供と相談、助言、その他生活全般に渡る居宅介護サービスを提供し、自立した生活の安定と援護に努めました。

令和4年度 社会福祉法人 倶知安町社会福祉協議会決算書

法人合計 資産収支計算書 自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日 (単位:円)

項目		予算	決算額	差異
事業活動による収入	収入			
	会費収入	2,654,000	2,665,500	-11,500
	寄附金収入	1,674,000	1,723,758	-49,758
	経常経費補助金収入	48,365,000	48,365,645	-645
	受託金収入	29,328,000	29,271,325	56,675
	貸付事業収入	3,000,000	334,000	2,666,000
	事業収入	1,829,000	2,822,562	-993,562
	介護保険事業収入	21,082,000	21,120,585	-38,585
	障害者福祉サービス等事業収入	142,000	145,839	-3,839
	受取利息配当金収入	5,000	1,033	3,967
	その他の収入	50,000	1,228,630	-1,178,630
	事業活動収入計(1)	108,129,000	107,678,877	450,123
	支出			
	人件費支出	78,513,000	76,916,461	1,596,539
事業費支出	9,450,000	7,190,585	2,259,415	
事務費支出	16,324,000	13,238,175	3,085,825	
貸付事業支出	3,000,000	331,000	2,669,000	
共同募金配分金事業費	601,000	601,000	0	
助成金支出	2,438,000	2,000,220	437,780	
支払利息支出	331,000	330,347	653	
その他の支出	0	35,680	-35,680	
事業活動支出計(2)	110,657,000	100,643,468	10,013,532	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-2,528,000	7,035,409	-9,563,409	
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支出				
固定資産取得支出	1,900,000	1,899,700	300	
ファイナンス・リース債務の返済支出	992,000	991,933	67	
施設整備等支出計(5)	2,892,000	2,891,633	367	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-2,892,000	-2,891,633	-367	
その他の活動による収入				
基金積立資産取崩収入	29,739,000	29,739,000	0	
積立資産取崩収入	1,220,000	1,219,600	400	
その他の活動による収入		35,680	-35,680	
その他の活動収入計(7)	30,959,000	30,994,280	-35,280	
支出				
基金積立資産支出	21,251,000	21,250,550	450	
積立資産支出	10,241,000	10,219,020	21,980	
その他の活動による支出	2,525,000	3,535,490	-1,010,490	
その他の活動支出計(8)	34,017,000	35,005,060	-988,060	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-3,058,000	-4,010,780	952,780	
予備費支出(10)	140,000		140,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-8,618,000	132,996	-8,750,996	
前期末支払資金残高(12)	30,044,000	30,050,507	-6,507	
当期末支払資金残高(11)+(12)	21,426,000	30,183,503	-8,757,503	

本会の決算書は、社会福祉法人会計基準に基づき、資金収支計算書、事業活動計算書、賃借対照表の計算書類と附属明細書、財産目録を作成しています。

この『社協の窓』では誌面の都合上、資金収支計算書と賃借対照表のみの掲載となっておりますが、その他の計算書類等は、本会ホームページに掲載している他、本会事務局にも置いておりますので、どなたでもご自由にご覧いただくことが可能となっております。

法人合計 賃借対照表 令和5年3月31日 現在 (単位:円)

	資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
【流動資産】	33,981,239	34,136,381	-155,142	【流動負債】	9,519,780	9,182,201	337,579
現金預金	30,378,696	30,246,062	132,634	事業未払金	3,797,736	4,085,874	-288,138
事業未収金	3,602,543	3,890,319	-287,776	その他の未払金			
未収金				1年以内返済予定リース債務	1,109,074	991,933	117,141
未収補助金				預り金			
未収収益				職員預り金			
前払費用				借入金			
短期貸付金				賞与引当金	4,612,970	4,104,394	508,576
仮払金							
徴収不能引当金							
【固定資産】	100,851,982	96,617,441	4,234,541	【固定負債】	48,813,654	37,423,498	11,390,156
(基本財産)	1,000,000	1,000,000		リース債務	1,166,034	2,275,108	-1,109,074
定期預金	1,000,000	1,000,000		退職給付引当金	47,647,620	35,148,390	12,499,230
(その他固定資産)	99,851,982	95,617,441	4,234,541	負債の部合計	58,333,434	46,605,699	11,727,735
建物	396,139	439,849	-43,710				
構築物				純資産の部			
機械及び装置				【基本金】	1,000,000	1,000,000	
車輛運搬具	348,566	580,941	-232,375	【基金】			
器具及び備品	2,563,699	1,055,048	1,508,651	基金			
有形リース資産	1,987,738	2,993,543	-1,005,805	【国庫補助金等特別積立金】	3,785	5,675	-1,890
ソフトウェア				【その他の積立金】	49,076,748	57,565,186	-8,488,438
投資有価証券				福祉基金積立金	46,040,220	54,528,670	-8,488,450
長期貸付金				人件費積立金			
貸付事業等貸付金	868,000	871,000	-3,000	修繕積立金			
退職手当積立基金預け金	28,854,020	25,354,210	3,499,810	備品等購入積立金			
退職給付引当資産	18,793,600	9,794,180	8,999,420	退職共済積立金			
福祉基金積立資産	46,040,220	54,528,670	-8,488,450	愛情金庫積立金	3,036,528	3,036,516	12
人件費積立資産				その他の積立金			
修繕積立資産				【次期繰越活動増減差額】	26,419,254	25,577,262	841,992
備品等購入積立資産				(うち当期活動増減差額)	-7,646,446	3,174,564	-10,821,010
その他の積立資産							
資産の部 合計	134,833,221	130,753,822	4,079,399	純資産の部 合計	76,499,787	84,148,123	-7,648,336
				負債及び純資産の部 合計	134,833,221	130,753,822	4,079,399

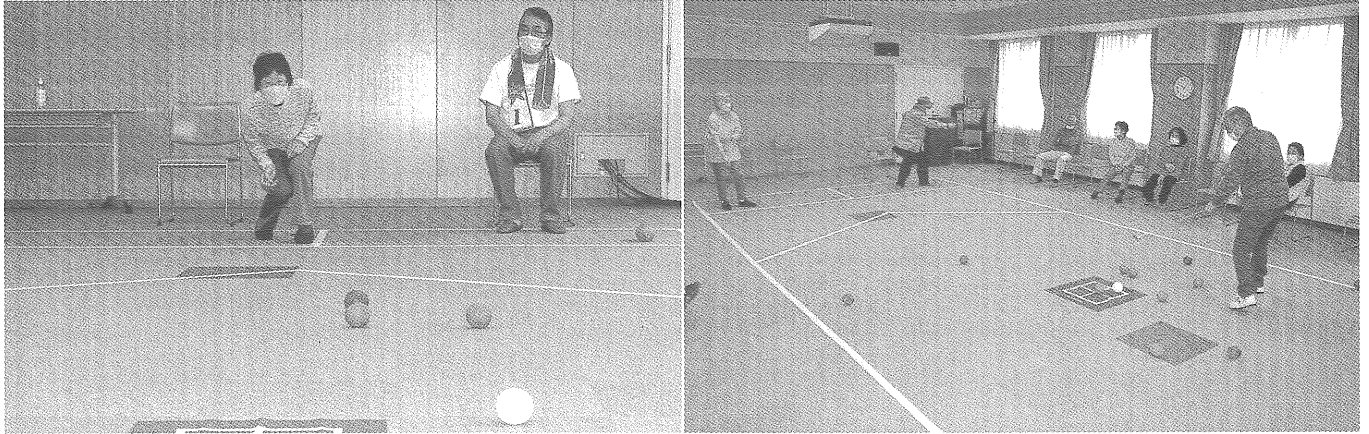
脚注：減価償却累計額 22,114,212円

今回掲載したものの以外の財務諸表については、本会のホームページ (<http://www.protech-web.co.jp/homepage/kutchan-syakyo/index.html>) に掲載しております。

ボッチャははじめました【倶知安町身体障害者福祉協会】

倶知安町身体障害者福祉協会では、今年度から健康増進と交流を目的として、ボッチャを始めました。ボッチャとは、パラリンピックの正式種目にもなっており、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。

現在、倶知安町保健福祉会館にお手製のコートを作り、不定期ではありますが、会員同士や地域の方々とスポーツを通じて交流を深めています。今後は、老人クラブや町内会、学校等さまざまな人たちとボッチャを通じて交流していきたいと思っています。



○ 身体障害者福祉協会では会員を随時募集しています ○

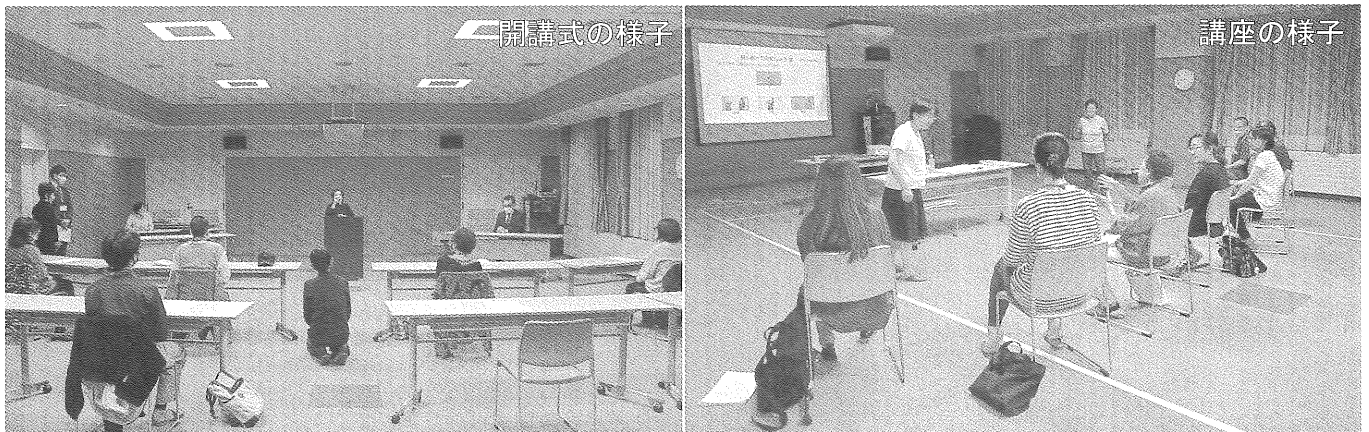
障害者手帳をお持ちの方だけではなく、そのご家族の方や当協会を応援して下さる賛助会員も募集しています。なお、役場福祉医療課窓口と倶知安町保健福祉会館にパンフレットを置いてありますので、ご覧ください。

- ・年会費 1,500円（当該年度4月～3月までの1年間）
- ・入会希望の方やご不明な点は、Tel22-4150(担当:森)までお気軽にお電話ください。

倶知安町手話奉仕員養成講座（基礎課程Ⅱ）開講しています

4月11日から毎週火曜日（祝祭日を除く）の午後7時から9時まで倶知安町保健福祉会館にて倶知安町手話奉仕員養成講座を開講しております。

一昨年度の入門課程から開始し、昨年度の基礎課程Ⅰ、そして今年度の基礎課程Ⅱと3年目を迎え、この課程が最終課程となります。11月までの講座となりますが、8名の受講者の皆さまは、お勤めの後にも関わらず疲れた様子も見せずに講師の方に積極的に質問をされる等真剣な様子で講座を受講されております。



俱知安町社会福祉協議会 会員募集について

社会福祉協議会は地域の皆様に支えられた民間の団体です。皆さまが安心して暮らせる町を目指し地域福祉の推進に取り組んでいます。俱知安町社会福祉協議会に御加入いただいた会員様の会費は、地域の皆さまと協力して行っている「地域住民総参加の地域福祉活動」を進める為に活用させていただきます。

今後とも俱知安町社会福祉協議会の活動へ一層のご理解をいただき、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

また、社会福祉協議会の会員募集について、各町内会・自治会長様はじめ、関係団体の皆様にはご多忙中のところ社会福祉協議会の活動にご理解をいただき、会員の募集方についてご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

社協会員には3種類あります。

- ① 一般世帯及び一般世帯で構成する町内会単位を対象とした一口500円(2口以上)・・・一般会員
- ② 会社・事業所・篤志家を対象とした一口1,000円(3口以上)・・・賛助会員
- ③ 福祉施設・関係団体・機関を対象とした一口3,000円・・・特別会員

令和5年度社協会員加入者名簿一覧(敬称略)

個人名については、町内会ごとに希望された場合に掲載させていただきます。

賛助・特別会員の企業、会社や団体など、個人以外につきましては従来通り掲載させていただきます。

◎ 会員の個人情報、社会福祉協議会の運営並びに事業を円滑に推進するために適切かつ慎重に取り扱い、会員の管理並びに会員募集のために利用させていただきます。

◆一般会員(令和5年4月より令和5年6月まで)

会員名	口数	会員名	口数	会員名	口数	会員名	口数	会員名	口数
◎若葉振興会	60	◎南三条会	2	◎八幡西	2	◎クドサン町内会	1	嶋田光子	1
◎南九条振興会	32	宇田秀昭	2	上野正典	2	高島薫	1	菅チエ子	1
◎羊蹄町内会	38	渡辺信也	2	田村陽介	2	伊井敏貴	1	菅三浦正記	1
◎南陽西振興会	60	佐藤仁一	2	高田正博	2	坂東美知子	1	藤田正喜	1
◎高校通り会	17	富樫順子	2	勝浦綾一	2	久積弘亨	1	木村一稔	1
◎東一丁目会	10	脇山忠	2	林正幸	2	田端慶一	1	星加明仁	1
◎高砂振興会	12	滝口和也	2	篠原裕史	2	本間豊	1	小直樹	1
◎緑町内会	19	あおやま商店	2	真田隆文	2	篠々克己	1	海老名秀子	1
◎北栄親和会	20	佐々木智壽子	2	三大島雅範	2	古谷和之	1	坂本孝和	1
◎琴和町内会	600	青藤輝澄	2	篠原和幸	2	山端文晴	1	高七橋條和香	1
◎比羅夫親交会	1	藤本澄子	2	石田祥二	2	古門谷司	1	喜多見健輔	1
◎南新町町内会	280	◎八幡東	2	斉藤泰治	2	村山量樹	1	高市橋川ひろみ	1
◎富士見町内会	6	青柳圭太	2	篠原修	2	大磯邦子	1	高市竹内志子	1
		藤井靖	2	佐々木恵美子	2	安藤敏彌	1	足立村拓	1
		高山章	2	◎三福会	2	青藤勝法	1	伊藤藤	1
		福多田泰則	2	松井電気商会	2	伊藤彰宏	1		
		中澤博美	2	高瀬安太郎	2	岡田光弘	1		
		伊藤外吉	2	一月商店	2	佐藤隆秀	1		
		大小山隆之	2	梅月菓子舗	2	那高日林	1		
		小柳秀雄	2	山建設	2	高日林	1		
		青柳三	2	森建	2	日林	1		
		石山一	2	原田優	2	山田	1		
		大元晴	2	合田業	2	久米	1		
				藤木基文	2				

◆特別会員

会員名	口数	会員名	口数	会員名	口数
しりべし地域サポートセンター	1	鳩の会	1	俱知安町防犯協会	1
つくし会	1	俱知安町町内会連合会	1		

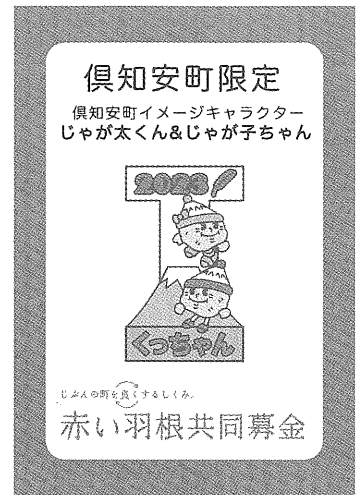
2023年度 寄付金付きピンバッジのご案内 【倶知安町共同募金委員会】

倶知安町共同募金委員会では、独自でデザインをした倶知安町限定の2023年度寄付金付きピンバッジが完成しました。

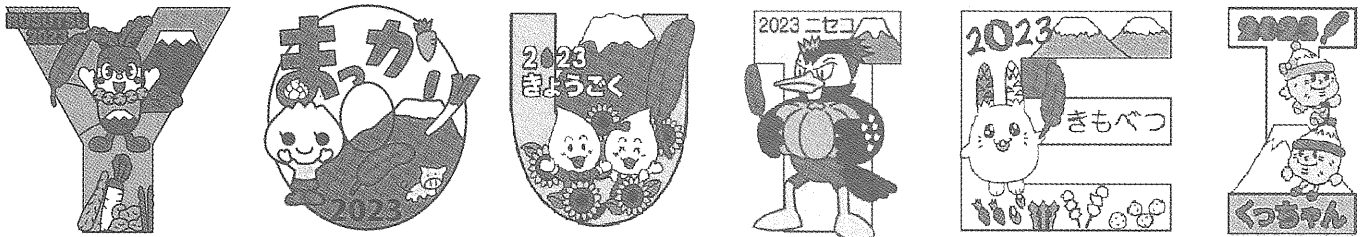
500円の募金でピンバッジを1個お渡しします。

500円の募金のうち、製作費を差し引いた金額が倶知安町共同募金委員会への赤い羽根共同募金となり、倶知安町内で地域福祉活動を行う団体、施設へ助成を行います。

寄付金付きピンバッジにつきまして、皆さまの心温まるご理解とご協力をお願いいたします。



羊蹄山ろく6カ町村の共同募金委員会で ピンバッジをコラボレーションしています！



今年で4年目となるこの企画、それぞれ1個500円で6個集めると『YOU TE I』となります！

倶知安町以外のピンバッジは、数量限定で『北の百貨しりべしや』様（DCM倶知安店内）、『倶知安町共同募金委員会』（倶知安町保健福祉会館内 Tel.22-4150）にて取り扱っていますので、お気軽にお立ち寄りください。

ご寄付ありがとうございます

ご寄付は、それぞれの意志により、恵まれない人や努力しながらも暮らしに困る人々のため、また、地域福祉の発展向上のため活用されます。

●社会福祉事業資金は、各種社会福祉事業の実施、運営のために活用させていただきます。

●ボランティアセンターへのご寄付は、次のようになっています。

・指定寄付・・・福祉施設や団体等への使用目的を指定するご寄付は本会でもお受けしています。

本会が責任をもって指定された施設・団体等へお届けいたします。

・物 品・・・まだ使える衣類(洗濯済みのもの)や食器・家電などの日用品は、努力しながらも恵まれない方々に配分しています。年末に行っている歳末物資配分でも活用しています。

金銭のご寄付には、「寄付金控除」が受けられる領収書を発行し、金銭・物品ともに御礼状を出させていただきます。

次の方々よりご寄付をいただきました。皆様の温かいご篤志に対して厚くお礼申し上げます。

(令和5年4月より令和5年6月まで・敬称略)

千葉サダ子 渡辺 晃多 早坂 弘美 川村富美代 渡辺 幸雄 藤澤 幸雄 小田恵美子
内藤 義信 細田美津子 香林 政敏 原田 修 佐々木勝三 重田 誠子 露木 敏明
小野 雅枝 佐藤三岐子 千葉 賢 堅田 利子 吉田 秀明

ボランティアセンターへご寄付ありがとうございます

◎物 品 (敬称略)

牧 瀬 良 之 介護支援物品等 3箱

佐々木 慧 子 衣類等 2箱

新日本プロレスリング(株) 新日本プロレスオフィシャルグッズ 100枚

◎社会福祉の推進を図るため、ご寄付をいただいた方の氏名を掲載させていただきます。

掲載を希望されない場合はあらかじめお申出下さい。